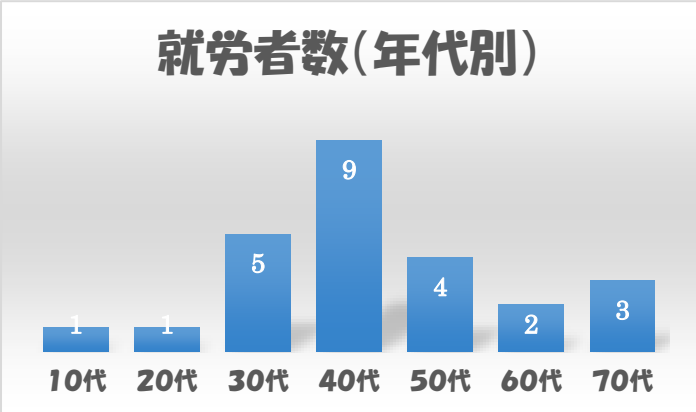
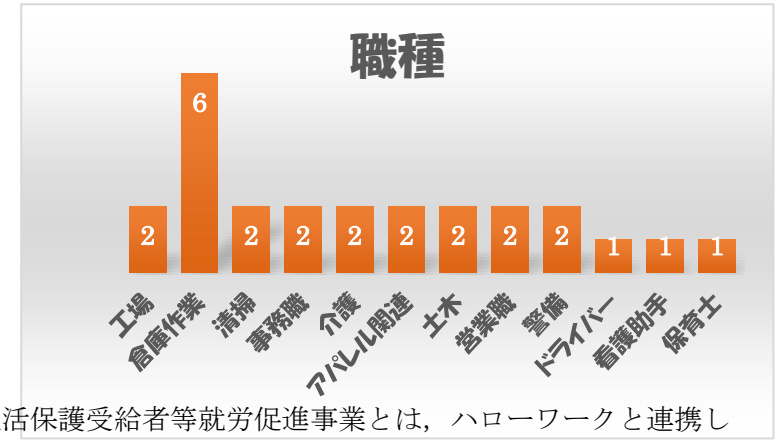
らいふあっぷ習志野
らいふあっぷ通信 6
2017
February
lifeup@jigyoudan.com
津田沼 5-12-12　サンロード津田沼６階　TEL047-453-2090

今回は、これまでの就労状況をお知らせします。

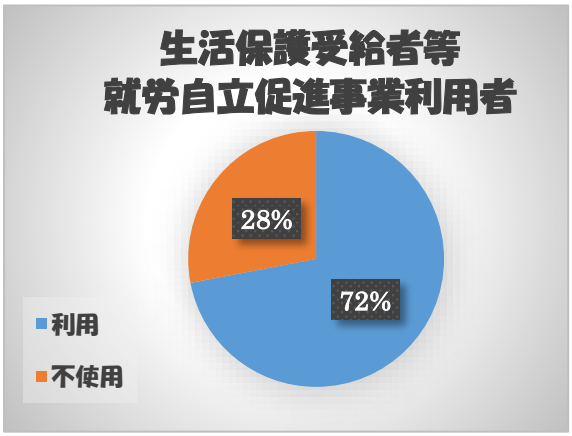
らいふあっぷ習志野では、就労支援をハローワークなどと一緒に行っています。一年間の推移をまとめてみました。



40 代を中心にして 30 代，50 代と続き，働き盛りの人たちが多く就労している。ここで目立つのは，70 代の方々の就労者が 4 番目に多いことである。最高齢は　79 歳である。グラフは就労者数であるが，就労を希望している 60 代，70 代の方は多い。定年後も働いていこうとする人たちが多い一方，65 歳以上の人たちへの採用の門戸は狭いのが現状である。60 代～70 代に門戸を開いている職種は清掃と警備である。高齢化社会と，雇用のバランスがとれるようになっていくことが重要であると考えられる。



職種で圧倒的に多いのは倉庫作業である。働く年齢層の幅が広いこと。仕事内容も，指示書を見て商品を棚から取り出すピッキング，梱包，仕分け，ラベル貼り，荷物の積み込みといった軽作業である。誰でも取り組みやすい仕事であることが，多くの方が働いている要因であると考えられる。



生活保護受給者等就労促進事業とは，ハローワークと連携して生活に困っている方に就労支援を行うことで，自立を促進していく事業である。就労者でこの事業を利用している方は，72%と多い。ハローワークと連携して就職活動を行っていくことで，就労に結びついている方が多いことが分かる。

よりよい就労に結び付けていくためには自分の適性を知るとともに，本人の意欲や努力，関係機関との連携が大切である。

就労は、本人がどれだけ自分を冷静に見つめられるかが求められ、どれだけ目的に向けて自分の能力を最大限に発揮できるかを考えていくことが必要と考えます。



学習支援　フリー★スタディ習志野

2017年度　新規生徒募集始まりました！！



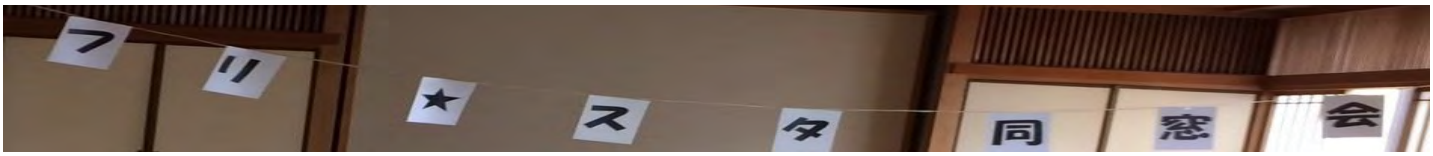
２０１６年度も残すところ後わずかとなりました。千葉県県立高等学校入学者選抜前期選抜試験が終了し、高校進学に向けた学習が後期に向けても大詰めを迎えています。フリ★スタでは新年度に向けて生徒募集が始まり、続々と希望者から申込が届いています。今回の募集人数は昨年の定員を上回る４５名程度となっており、より利用しやすい事業となります。



１月に第一生命労働組合船橋営業職支部様より寄付をいただき、市内中学等で使用している教科書をそろえることができました。ありがとうございました。

2016年度夏！長期休暇に自習室を開放して子どもたちの居場所を作りました

夏休みの時期、暇をもてあました中学生が、繁華街で事件に巻き込まれるなどの痛ましい事件が後を絶ちません。これに対して、夏期講習前の８月初旬から中旬において「夏休み特別企画」として、休みの前半で宿題を終わらせることを目的に、講師の有志数名で子どもたちに居場所を提供しました。数人が利用するだけと思っていましたが、ふたを開けてみると出入りありますが、朝９：００～夜８：００まで、通常講習の約６割の生徒が利用する結果となりました。理由は様々ですが、「エアコンが家にないから暑くていられない」という子や、「一人で家にいても勉強できない」という子などが集まって、和気藹々とした雰囲気で開催することができました。この取り組みは、次年度も引き続き行なっていく予定です。



高校生も通っています！

せっかく高校に行っても目的を見失い、中退してしまい、そのまま引きこもってしまう子や、学歴がないことで正規就労ができず、アルバイトなどで生計を立て、長時間労働を強いられるという悪循環を生み出している子も少なくありません。高校生の学習支援を行う中で、家庭、経済、学校生活の問題などに耳を傾け一緒に考えていく場所が必要と考えます。

中学校との二人三脚

学習支援に通ってくる生徒は、家庭環境や本人の特性（困難）によって、生きづらさを抱えていることが多くあります。環境が整ってくると、学力が自ずと上がってくることも、この２年間の中でわかってきました。教育委員会の先生や、該当中学校の関係諸先生方には、随時ご相談させていただき、生徒を取り巻く問題をともに考え、ご協力・ご尽力を頂きました。塾とは一味違う学習の支援のあり方を追求することができました。今後もこの関係性を大切に、支援内容をよりよいものに発展させていきたいと思っています。